

男女共同参画社会の実現に向けて

事業概要

☆限りない飛躍、可能性を表現

☆生命の源・女性をイメージした

海のコバルトブルー



令和7年度(令和8年4月発行)

豊島区男女平等推進センター

目 次

I 豊島区立男女平等推進センター(エポック10)の運営	1
1 施設概要	1
2 施設利用状況	2
3 団体・個人登録状況	3
4 運営委員会	5
5 有償刊行物(風の交叉点)	5
6 区長の附属機関	5
II 男女共同参画関連普及啓発事業	7
1 講座・イベント	7
(1)主催講座・講演会等	7
(2)共催事業	12
(3)後援事業	16
(4)エポック10シネマ～映画に学ぶ多様な人生～	17
(5)エポック10フェスタ2025(男女共同参画週間)	18
2 情報誌の発行・展示	24
3 研修	27
III ワーク・ライフ・バランスの推進	28
1 認定企業制度	28
2 普及啓発講座	30
IV ジェンダーによる生きづらさを抱えた人々への支援	33
1 すずらんスマイルプロジェクト	33
2 各種相談事業	40
3 DV 及びデート DV 防止対策事業	43
4 多様な性自認・性的指向の人々への支援	47
V 報道発表・各メディア掲載状況	49

I 豊島区立男女平等推進センター(エポック10)の運営

1 施設概要

(1) 設置目的

男女共同参画社会の実現に資する各種事業を実施するため

(2) 開設年月日及び所在地

平成4年6月10日 西池袋一丁目11番1号 メトロポリタンプラザ10階

平成17年3月1日 西池袋二丁目37番4号 勤労福祉会館内に移転

平成28年1月12日 東池袋一丁目20番15号 生活産業プラザに仮移転

平成29年5月1日 西池袋二丁目37番4号 としま産業振興プラザ3階(現所在地)

(3) 開館日時

月曜日～土曜日 9時～21時 日曜日(月1回、毎月最終月曜日の前日※) 9時～17時

※最終月曜日が祝日を重なる場合、その前週の月曜日の前日

毎週最終月曜日(祝日と重なる場合、前週の月曜日)、祝日、年末年始(12月28日～1月4日)

は休館

(4) 施設内容

施設	面積	概要
研修室1	33.6㎡	貸室 机10台 椅子16脚 オンライン会議・講座対応
研修室2	75.7㎡	貸室 机25台 椅子39脚 オンライン会議・講座対応
保育室	43.9㎡	研修室利用時に使用可能な未就学児用保育スペース
ワーク室	10.2㎡	印刷機設置 作業スペースあり
授乳室	10.5㎡	授乳・おむつ替えスペース
相談室	10.3㎡	個別相談用スペース
情報交流コーナー/事務室	167.5㎡	男女共同参画関連図書、行政資料が閲覧でき、少人数の打合せや情報交換、交流が可能なスペース

専有総面積 632.5㎡

(5) 愛称(エポック10)の由来

Equal Participation of Community Habitants (地域住民の平等参加)の略。男女共同参画推進の拠点としての精神を表現 Epoch という英単語の持つ意味から、新しい時代を創り出す拠点という願いを込めた。開設当時、駅ビルの10階に位置することを意味したものの、長い間慣れ親しんだ愛称ということと、10は、十人十色の10として、一人ひとりがその人らしく暮らせる社会づくりを目指す男女共同参画の理念にも沿うため、移転後もそのまま愛称として使用している。

2 施設利用状況

(1) 施設利用状況(令和 7 年4月1日～令和 8 年3月31日)

開館日数 290 日 全利用者数 延べ 8,679 人

※研修室 1、研修室 2、保育室の総利用可能コマ数 858 コマ

研修室1 利用率 42.9%

	利用総数				(内)エポック 10 登録団体利用				
時間帯	午前	午後	夜間	計	午前	午後	夜間	計	利用率
件 数	104	156	108	368	75	100	85	260	70.7%
人 数	845	1,043	632	2,520	537	642	520	1,699	67.4%

研修室2 利用率 35.9%

	利用総数				(内)エポック 10 登録団体利用				
時間帯	午前	午後	夜間	計	午前	午後	夜間	計	利用率
件 数	83	153	72	308	49	89	49	187	60.7%
人 数	1,290	2,670	1,040	4,919	657	1,653	695	2,985	60.7%

保育室 利用率 6.8%

	合計			
時間帯	午前	午後	夜間	計
件 数	25	30	3	58
幼 児	55	55	3	113
保護者	83	92	4	179
人数計	138	147	7	292

交流コーナーテーブル席

大テーブル(定員10)		中テーブル(定員4)		テーブル(個人利用)		合計	
件 数	119	件 数	57	件 数	37	件 数	213
人 数	439	人 数	98	人 数	37	人 数	574

ワーク室(印刷機)

件 数	24
人 数	57

パソコン利用

件 数	317
人 数	317

(2) 図書

所蔵数 1,103 冊 貸出総数 26 冊

3 団体・個人登録状況

(1) 団体・個人登録状況

エポック 10 登録団体 61団体 関連団体 9団体
 一般登録団体 57団体 個人登録 42名

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

(2) 活動内容別状況

活動内容	団体数	比率(%)
女性問題の学習及びネットワーク活動	6	9.8
女性の歴史に関する学習活動	0	0
女性の政治・行政参画に関する活動、ただし、直接的な政治・政党活動を除く	1	1.6
男女平等教育に関する活動	2	3.3
性差別に関する活動	3	4.9
家族・夫婦の問題に関する活動	2	3.3
性暴力・セクシャルハラスメントに関する活動	2	3.3
女性・その他の人権に関する活動	6	9.8
女性の労働に関する活動	2	3.3
子育てに関する活動	14	23.0
高齢化社会と女性の問題に関する活動	7	11.5
女性のからだ・こころに関する活動	4	6.6
女性問題の海外事情の学習や外国人女性との交流に関する活動	1	1.6
豊島区に支部を持つ女性問題の全国団体及び組織活動	2	3.3
その他、設置目的に相当と認められる活動	9	14.8
合計	61	100(※)

※比率算出については、小数点以下第 2 位を四捨五入した。このため、構成比の計が 100.0 にならない場合がある。

(3) 活動公表団体 51 団体

団 体 名 称	
I 女性会議豊島支部	特定非営利活動法人 特別養子縁組支援グミの会サポート
アイリスとしまの会	特定非営利活動法人 豊島子どもWAKUWAKUネットワーク
青い空 OBR	特定非営利活動法人 楽の会リーラ
Ane ママグループ TOMATO	特定非営利活動法人 レインボーとしまの会
HA 池袋グループ	豊島区学童保育連絡協議会
AKS キラキラ会	豊島区更生保護女性会
エポック 10 ゼミの会	豊島区助産師会
エポック 10 みらいの会	豊島区聴覚障害者協会
親業を学ぶ会「架け橋」	豊島区認知症「介護者の会」サポーター連絡会
家庭倫理の会豊島区	豊島区ボーイスカウト連絡協議会
くまの子	豊島・健康と環境を守る連絡会
ぐるーぷ GSC	豊島・女性施策を考える会
公益財団法人 ケア・インターナショナルジャパン	豊島朗読の会 ききみみずく
GA 池袋グループ	ニコニコママグループ
自主グループエポック 10	パパ Action
新日本婦人の会豊島支部	パルシステム東京 ていねいなくらし委員会
Sourire Project	パルシステム東京・mamzネット委員会
スカイチャット	Furcus Toshima
生協パルシステム東京 豊島委員会	豊友会
性暴力をなくそう WithYou の会	マーガレット英語クラブ
ダイヤ池袋	ライフデザインラボ
てくてく	ラポール・ラボ
東京第一友の会	ラ・レーチェ・リーグ豊島
特定非営利活動法人 青い空—子ども・人権・非暴力	立教大学校友会レディスクラブ
特定非営利活動法人 このは	りぷりんと・としま
特定非営利活動法人 生活の発見会 池袋土曜集談会	

4 運営委員会

- (1) 設置根拠 豊島区立男女平等推進センター設置要綱第 1 条
- (2) 設置目的 男女平等推進センターの運営に利用者の意見を反映するため
- (3) 構成
 - 【上半期】 12 名(登録団体公募6名、一般公募5名、男女平等推進センター所長)
 - 【下半期】 12 名(登録団体公募5名、一般公募6名、男女平等推進センター所長)
- (4) 任期 1 期 3 年(10 月改選)
- (5) 開催回数 年 4 回(令和7年度)
- (6) 主な検討事項 男女平等推進センター事業報告、エポック 10 フェスタへの参加

5 有償刊行物(風の交叉点)

明治、大正、昭和の時代に豊島区に暮らした約200人の女性の生き方や生活取材して「聞き書き」として残した女性史。28名の公募区民女性が編纂員となった。ドメス出版より、平成 4 年から平成 8 年にかけて順次発行 全4巻 各巻 1,500 円

6 区長の附属機関

(1)男女共同参画推進会議

- ①設置根拠 豊島区男女共同参画推進条例第13条
- ②設置目的 男女共同参画の推進を図るため
- ③主な所掌事務
 - ・区長の諮問に応じ、男女共同参画推進行動計画その他男女共同参画の推進に関する重要事項を調査審議し、答申すること
 - ・男女共同参画施策の実施状況について、必要に応じ調査審議し区長に意見を述べること
- ④構成
 - 委員15名(学識経験者4名、地域団体・登録団体5名、区議会議員4名、公募区民2名)※
- ⑤任期 一期2年
- ⑥開催回数 年3回(令和7年度)
- ⑦主な検討事項 ジェンダー平等に関する住民意識調査に関する事(詳細は⑧を参照)
次期プラン作成に関する事

※女性活躍推進協議会委員を兼務する。

※女性活躍推進会議 設置根拠:豊島区女性活躍推進協議会設置要綱

委員17名(男女共同参画推進会議委員15名、労働団体2名) 任期 一期2年

⑧ジェンダー平等に関する住民意識調査

- 目的 区民の意識啓発の観点も含め、ジェンダー平等に関する意識調査を実施・分析し、社会変化に即応した次期プラン改定のための基礎資料とする。
- 調査対象 豊島区内在住の 18 歳以上の区民
- 調査方法 インターネット調査(モニター調査)

○ 調査期間 令和7年8月 29 日(金)～9月8日(月)

○ 調査内容及び結果 [令和 7 年度ジェンダー平等に関する住民意識調査報告書](#)のとおり

(2)男女共同参画苦情処理委員

①設置根拠 豊島区男女共同参画推進条例第21条

②設置目的 区民からの区が実施する男女共同参画施策等に係る苦情の申出と性別等による差別等男女共同参画を阻害する要因により人権侵害事案に係る救済の申出を適切かつ迅速に処理するため。

③主な所掌事務

【苦情の申出】・調査 ・是正等の措置の勧告や改善意見の表明及びその内容の公表

【救済の申出】・調査 ・関係者へ助言、指導及びあっせん ・人権侵害の是正の要請

④構成

委員3名(弁護士・LGBT 法連合会)

※平成31年4月条例改正により、2名から3名に変更

⑤任期 一期2年(再任可 通算6年以内)

⑥開催回数 令和7年度開催実績なし

Ⅱ 男女共同参画関連普及啓発事業

1 講座・イベント

(1)主催講座・講演会等

10 回開催 参加人数 延 178 人
 保 育 数 延 9 人

① 男女共同参画都市宣言記念講演会〔全 1 回〕

「届かない声を届ける一言葉にすることは生きる力になるー」

目的:平成 14 年 2 月 15 日の「豊島区男女共同参画都市宣言」についての周知、及び、区民の男女共同参画意識の向上を図る。

講師:ヒオカさん

概要:平成 14 年 2 月 15 日、区は区議会の全会一致決議に基づき、区民一人ひとりの人権が性別などの違いにかかわらず尊重され、その人らしく暮らしていけるまちを実現するために『男女共同参画都市宣言』を行い、それを記念し毎年講演会やシンポジウムを開催。

【ヒオカさん プロフィール】

ライター。「無いものにされる痛み」を可視化するため、貧困・格差・障害などの社会問題からエンタメまで様々なテーマで取材・執筆。ラジオ出演、講演活動を行う。著書に『死にそうだけど生きてます』(CE メディアハウス)、『死ねない理由』(中央公論新社)、『人生は生い立ちが 8 割 見えない貧困は連鎖する』(集英社新書)がある。

対 象	一般	会 場	としま産業振興プラザ(IKE・Biz) 多目的ホール	
募集者数	80 名	時 間	午後 2 時～4 時	参加人数
開催日	テーマ(内容)			全体 保育
2 月 14 日(土)	“無いものにされる痛み”に想像力を”をモットーに、弱者の声を可視化するための取材、執筆活動を行うライターのヒオカさんの視点で、ご自身のことや社会課題についてお話いただく。			58 2

② エポック 10 エンパワーメント講座 2025〔全 3 回〕

■「ハーブティーと私～自分らしくいられる時間を見つける～」

目的:セルフケアの手段の一つとして、ハーブティーの淹れ方や効能を学び、自分らしくいられる時間について参加者で気持ちや経験を共有する機会を提供する。

対 象	一般	会 場	男女平等推進センター 研修室 2		
募集者数	20 名	時 間	午後 2 時～3 時 30 分	参加人数	
開催日	テーマ(内容)			全体	保育
11月29日(土)	前半でセルフケアの手段の一つとしてハーブティーの種類や効能を学び、後半は自分で選んだハーブティーを飲みながら、参加者同士で「自分らしくいられる時間」について傾聴し合う時間を持つ。 メンター:田口茉莉さん(男女平等推進センター こころ相談員) ハーブティー講師:白幡紗織さん(Raffineオーナー)			9	0

■「ヨガと私～自分をいたわる時間を考える～」

目的:セルフケアの手段の一つとして、ヨガを学び、自分の心と体に目を向ける機会を提供する。

対 象	女性	会 場	としま産業振興プラザ(IKE・Biz) 和室		
募集者数	16 名	時 間	午後 2 時～4 時	参加人数	
開催日	テーマ(内容)			全体	保育
1 月 31 日(土)	セルフケアの手段の一つとしてヨガを学び、心と体の変化に気づくポイントや、不調を予防する方法を学ぶ。 講師:花崎晶さん(一般社団法人カウンセラーズ・オフィスとも代表理事)			14	2

■「マインドフルネスと私～今ここにある自分を感じる～」

目的:セルフケアの手段の一つとして、マインドフルネス(今ここでの経験に評価や判断を加えることなく、能動的に注意を向けること)の実践方法を学ぶ機会を提供する。

対 象	一般	会 場	男女平等推進センター 研修室 2		
募集者数	24 名	時 間	午前 10 時～12 時	参加人数	
開催日	テーマ(内容)			全体	保育
2 月 28 日(土)	セルフケアの手段の一つとして、マインドフルネスの視点で物事と捉える方法を学ぶ。 講師:関屋裕希さん(東京大学大学院医学系研究科デジタルメンタルヘルス講座特任研究員)			20	5

③ エポック 10 おとなの総合学習 [全 3 回]

■「マンガの世界を読み解く」[全 2 回]

目的:マンガを題材に、恋愛観やジェンダー、セクシュアリティの描かれ方について学び、社会を見直し、問い直す。

対 象	一般	会 場	オンライン		
募集者数	各 30 名	時 間	下記開催日参照	参加人数	
	開催日	テーマ(内容)			全体 保育
第 1 回	9 月 11 日(木) 午後 6 時半 ～8 時半	「少年マンガの世界」 少年マンガに描かれた男性キャラクターや女性キャラクターは時代によって変化している。少年マンガを題材に、ジェンダーとは何かを考える。 講師:守如子さん(関西大学社会学部メディア専攻教授)			15 —
第 2 回	9 月 25 日(木) 午後 6 時半 ～8 時半	「マンガと恋愛」 少女マンガやボーイズラブ(BL)マンガに描かれる恋愛や、少年マンガのラブコメをとりあげ、恋愛観や結婚観の変化と多様化を考察する。 講師:守如子さん(関西大学社会学部メディア専攻教授)			17 —

■ 「固定観念に気づく！家庭科教諭(高校野球部監督)と一緒に考える 人生の選択肢の広げ方」〔全1回〕

目的:講師の生き方、考え方に触れ、性別役割分担意識の解消を目指す。

対 象	一般	会 場	研修室 2		
募集者数	20 名	時 間	午後 2 時～4 時	参加人数	
開催日	テーマ(内容)			全体	保育
2 月 7 日(土)	性別役割分業、アンコンシャスバイアスなどを家庭科の模擬授業を通して学ぶ。 講師:野原慎太郎さん(神奈川県立横浜清陵高等学校教諭)			14	0

④ 男性向け講座〔全1回〕

「男性相談の現場から学ぶ、自分らしい生き方」

目的:11 月 19 日の国際男性デーに合わせ、男性の生きづらさ軽減を目的に、新たな価値観形成について学ぶ。

対 象	一般	会 場	オンライン		
募集者数	30 名	時 間	午後 3 時～5 時	参加人数	
開催日	テーマ(内容)			全体	保育
11 月 8 日(土)	男性が抱え込みやすい悩みや、生きづらさについて知り、自分らしく生きるために必要なことを学ぶ。 講師:福島充人さん(一般社団法人 日本男性相談フォーラム 代表理事)			14	—

⑤ 多様な性自認・性的指向に関する講座〔全1回〕

「性別にとらわれない社会のために私ができること～アスリート経験から見た世界～」

目的:多様な性自認・性的指向当事者である講師の活動や思いを知ること、性別にとらわれない社会実現のために必要な視点を学ぶ機会を提供する。

対 象	一般	会 場	男女平等推進センター 研修室 2		
募集者数	24 名	時 間	午前 10 時～12 時	参加人数	
開催日	テーマ(内容)			全体	保育
3 月 21 日(土)	スポーツ時の生理の悩みを軽減する吸水型ボクサーパンツの開発に携わった経験、性別にとらわれない社会の実現に向けた講師の思いを聞く。 講師:内山穂南さん(株式会社 wagamama 共同代表)			10	0

⑥ ワーク・ライフ・バランス関連講座〔全 1 回〕

「パパの遊びレシピ！～楽しく、安全に過ごすコツを学ぼう～」

目的：子どもが幼い時期から父親が育児に関わることの重要性や、講師の経験などのお話を聴き、参加者と交流をしながら、ワーク・ライフ・バランスを推進する。

対 象	2 歳までの子どもと父親	会 場	としま産業振興プラザ(IKE・Biz) 和室		
募集者数	12 組	時 間	午後 2 時～3 時半	参加人数	
開催日	テーマ(内容)			全体	保育
8 月 2 日(土)	生後 0 歳から 2 歳までの乳幼児と父親を対象に、家の中で安全に楽しく過ごす工夫などを学ぶ。 講師：中西信介さん(一般社団法人 Daddy Support 協会理事)			7	0

(2)共催事業

16回開催 参加人数 延 439 人
 保 育 数 延 14人

① 子育て中の再就職応援セミナー

共催団体:ハローワーク池袋

対 象	一般	会 場	男女平等推進センター 研修室 2		
募集者数	28 名	時 間	午前 10 時～11 時 45 分	参加人数	
開催日	テーマ(内容)			全体	保育
6 月 27 日(金)	就職活動の進め方を学び、自己分析を中心に自分に合った働き方を考える。 講師:ハローワーク池袋マザーズコーナー 就職支援ナビゲーター			17	3

② 家庭と両立できる企業と出会う！女性応援ジョブフェア in 池袋

共催団体:公益財団法人東京しごと財団

対 象	家庭と両立しながら就職・転職を目指している女性	会 場	TKP ガーデンシティ PREMIUM 池袋		
募集者数	各部 30 名	時 間	①午前 10 時～午後1時 ②午後 1 時半～4 時半 ※2 部入れ替え制	参加人数	
開催日	テーマ(内容)			全体	保育
7 月 3 日(木)	「今すぐ役立つ！求人票の見方と面接のポイント」 求人票の見方の解説など、就職に役立つセミナーや、家庭との両立に理解ある企業との面接会を実施。			69	1

③ 夏休み 親子で取り組む「SDGs×おこづかい」講座

共催団体:ライフデザインラボ(エポック 10 登録団体)

対 象	小学生とその保護者	会 場	男女平等推進センター 研修室 1		
募集者数	親子 10 組	時 間	午前 10 時～11 時 30 分	参加人数	
開催日	テーマ(内容)			全体	保育
8 月 7 日(木)	SDGsとは何か、なぜ重要なのかを理解し、お金とSDGsの関連性について学ぶ。子どもは、クイズやゲームを通してお金の価値や大切さを、保護者はおこづかい制度の実践方法を学ぶ。参加費:子ども一人 300 円 講師:清水秋美さん(AFPファイナンシャル・プランナー)他			6	0

④ 女性しごと応援キャラバン in 池袋

共催団体:公益財団法人東京しごと財団

対 象	女性	会 場	TKP 池袋カンファレンスセンター		
募集者数	第 1 回 76 名 第 2 回 50 名	時 間	10 時～12 時(～13 時 25 分個別相談会)	参加人数	
	開催日	テーマ(内容)			全体 保育
第 1 回	8 月14日(木)	「”知らなかった”じゃもったいない 『しごと探しのステップ』 就職活動の基本的なステップ、働き方、制度、求人探し方を学ぶセミナー及び個別相談会を実施。			66 2
第 2 回	10月9日(木)	「久しぶりでも大丈夫! 『通る書類作成のポイント』 応募書類の書き方、自己 PR・志望動機の作り方などを学ぶセミナー及び個別相談会を実施。			55 1

⑤ ひきこもりからの回復

共催団体:HA池袋グループ(エポック 10 登録団体)

対 象	一般	会 場	男女平等推進センター 研修室 2		
募集者数	24 名	時 間	午後 2 時～4 時	参加人数	
	開催日	テーマ(内容)			全体 保育
	8月16日(土)	ひきこもり経験者に、自身の経験や日々の暮らしについて語っていただく会。			16 0

⑥ 「ダーリンはアスペルガー…でも大好きです!」講演会

共催団体:ラポール・ラボ(エポック 10 登録団体)

対 象	一般	会 場	男女平等推進センター 研修室 2 オンライン		
募集者数	30 名(うちオンライン 6 名)	時 間	午後 1 時～3 時	参加人数	
	開催日	テーマ(内容)			全体 保育
	8月30日(土)	カサンドラ症候群の基礎的な知識や、パートナーとのコミュニケーションについて学ぶ。 講師:ジュンコ田中さん(ラポール・ラボ代表) ※オンライン参加 6 人			17 0

⑦ 女性デジタルカレッジ事業(基礎及び応用コース)

共催団体:東京都

対 象	再就職を希望する女性	会 場	男女平等推進センター 研修室 1		
募集者数	10 名	時 間	午前 10 時～午後 3 時	参加人数	
開催日	テーマ(内容)			全体	保育
9月1日(月)～ 9月19日(金) ※土日除く	オフィスソフト等の基礎講座を実施し、再就職を支援するとともに、実務的なデジタル関連スキル等を紹介し、IT 分野への関心を高め、女性デジタル人材のすそ野を広げる。 講師:学校法人大原学園講師			10	0

⑧ 人生 100 年時代を、自分らしく働いて自分らしく生きる～多様な働き方や制度を知って自分らしいキャリアづくりを～

共催団体:東京都労働相談情報センター池袋事務所

対 象	労働者	会 場	東京都労働相談情報センター池袋事務所 セミナー室		
募集者数	70名	時 間	午後 2 時～4 時	参加人数	
	開催日	テーマ(内容)			全体 保育
第 1 回	9月 9 日(火)	第1回「自分らしく働くために知っておきたい制度や給付金」 第2回「自分らしい働き方の実現に向けて」 働き方や社会保険等に詳しい専門家が、自分らしく働くために知っておきたいさまざまな制度等について解説し、さらに自分らしく生きるためのキャリアづくりのヒントを学ぶ。 講師:佐佐木由美子さん(社会保険労務士)			42 0
第 2 回	9月10日(水)				

⑨ 子育てが 10 倍ラクになる「聞く力」「語る方法」～親業に学ぶ～

共催団体:親業を学ぶ会「架け橋」(エポック 10 登録団体)

対 象	一般	会 場	男女平等推進センター 研修室 2		
募集者数	35 名	時 間	午前 10 時～12 時	参加人数	
開催日	テーマ(内容)			全体	保育
9 月 18 日(木)	ロールプレイなどを通じて、子どもへの効果的な声掛けの仕方を学ぶ。 講師:久保まゆみさん(親業を学ぶ会「架け橋」代表)			15	5

⑩ 困難女性支援法施行から一年半が過ぎて

共催団体:I女性会議豊島支部(エポック 10 登録団体)

対 象	一般	会 場	男女平等推進センター 研修室 2		
募集者数	24 名	時 間	午後 2 時～4 時	参加人数	
開催日	テーマ(内容)			全体	保育
11月22日(土)	母子生活支援に日々尽力する講師から、複合的な困難を抱える女性への支援方法や、昨今の社会課題について伺う。 講師:宇波久美さん(母子生活支援施設長)			12	0

⑪ 使用者のためのカスハラ対策講座(としま WLB ネットワークミーティング)

共催団体:東京都労働相談情報センター池袋事務所

対 象	使用者、人事労務担当者	会 場	東京都労働相談情報センター池袋事務所 セミナー室			
募集者数	70 名	時 間	午後 2 時～4 時	参加人数		
	開催日	テーマ(内容)			全体	保育
第 1 回	1月14日(水)	第1回「カスハラの現状」 第2回「企業に求められるカスハラ対応」 顧客が従業員に対し、威圧的な言動をとったり理 不尽なクレームや過剰な要求を突き付けたりする 「カスタマーハラスメント」について、専門家が実態 や適切な対応策について分かりやすく解説する。 講師：中井智子さん(弁護士)			47	—
第 2 回	1月16日(金)					

⑫ 子どものライフストーリーブックを作る

共催団体:NPO法人特別養子縁組支援グミの会サポート(エポック 10 登録団体)

対 象	一般	会 場	男女平等推進センター 研修室 2		
募集者数	10 名	時 間	午後 10 時～11 時 30 分	参加人数	
開催日	テーマ(内容)			全体	保育
1 月 25 日(日)	子どもの生い立ちを振り返りながらライフストーリーブック(ミニアルバム)作りを実施する。 講師:安藤茎子さん・船矢佳子さん(NPO法人特別養子縁組支援グミの会サポート理事)			6	1

⑬ 親子であそぼう！

共催団体:豊島区学童保育連絡協議会(エポック 10 登録団体)

対 象	4 歳から小学生の子どもと 保護者	会 場	としま産業振興プラザ(IKE・Biz) 多目的ホール		
募集者数	60 名	時 間	午前 10 時～12 時	参加人数	
開催日	テーマ(内容)			全体	保育
2 月 15 日(日)	バルーン工作、紙トンボ、スライムを親子で作って遊ぶ。 参加費保護者も含めてお一人 100 円。 講師:山中学さん(元子どもスキップ職員)			61	1

(3)後援事業

2回開催 参加人数 延 418人

① ふらの女性サミット 2025

主催団体:NPO法人エフ・コレクティブ

対 象	女性	会 場	ふらの地域(中富良野町・富良野市)		
募集者数	60名	時 間	—	参加人数	
開催日	テーマ(内容)			全体	保育
10月16日(木) ～18日(土)	様々な分野で活躍する女性リーダーが全国から集い、意見交換や知識共有をする場を提供。 女性のエンカレッジ及びエンパワーメント、スキルアップなど、業種、雇用形態、地域を超えた女性が交流することで、新たな視点を獲得し、学び合う場を創出。			67	—

② トーク&ダンスフェスティバル「見えない鎖を断つ～Break the Chain～」

主催団体:青い空 OBR(エポック 10 登録団体)

対 象	一般	会 場	中池袋公園		
募集者数	—	時 間	午後 2 時半～4 時半	参加人数	
開催日	テーマ(内容)			全体	保育
2 月 14 日(土)	世界的な女性への暴力防止キャンペーンである「One Billion Rising(10 億人が立ち上がる)」のテーマダンス「Break the chain～鎖を断ち切れ～」を踊り、女性と子どもへの暴力防止を啓発する。イベント後は動画を配信。			351	—

(4)エポック 10 シネマ ～映画に学ぶ多様な人生～

12 回開催 参加人数 延 278 人

保 育 数 延 7 人

映画の登場人物の生き方や考え方に触れ、社会を取り巻く様々な問題について考える機会を提供する。

対 象	一般	会 場	男女平等推進センター 研修室 2		
募集者数	各 26 名	時 間	午前・午後 2 回実施	参加人数	
	開催日	テーマ(内容)		全体	保育
第 1 回	4 月 22 日(火) AM	アンコールシネマ「ミートゥー・ムーブメント」 (2018 年/イギリス/61 分)」		22	0
第 2 回	4 月 22 日(火) PM	アンコールシネマ「WORTH 命の値段」 (2019 年/アメリカ合衆国/118 分)		24	0
第 3 回	6 月 3 日(火) AM	「いまダンスをするのは誰だ？」 (2022 年/日本/115 分)		25	0
第 4 回	6 月 3 日(火) PM	「いまダンスをするのは誰だ？」 (2022 年/日本/115 分)		21	1
第 5 回	8 月 5 日(火) AM	「猫と私と、もう 1 人のネコ」 (2024 年/日本/99 分)		22	0
第 6 回	8 月 5 日(火) PM	「猫と私と、もう 1 人のネコ」 (2024 年/日本/99 分)		27	1
第 7 回	10 月 7 日(火) AM	「世界のはっこ、ちいさな教室」 (2021 年/フランス/82 分)		24	0
第 8 回	10 月 7 日(火) PM	「世界のはっこ、ちいさな教室」 (2021 年/フランス/82 分)		19	1
第 9 回	12 月 9 日(火) AM	「最強のふたり」 (2011 年/フランス/113 分)		23	1
第 10 回	12 月 9 日(火) PM	「最強のふたり」 (2011 年/フランス/113 分)		22	0
第 11 回	2 月 3 日(火) AM	「52 ヘルツのクジラたち」 (2024 年/日本/136 分)		24	1
第 12 回	2 月 3 日(火) PM	「52 ヘルツのクジラたち」 (2024 年/日本/136 分)		25	2

(5)エポック 10 フェスタ 2025(男女共同参画週間)

①概要

テ ー マ:「ひろげよう！認めあう心と社会」

開 催 日:令和 7 年 6 月 13 日(金)・14 日(土)・15 日(日)

参 加 人 数:延 872 人(講座 612 人、展示 260 人)

保 育 数:20 人

実 行 委 員:22 人(20 団体)

実行委員会:令和 6 年 11 月 9 日～令和 7 年 7 月 19 日(5 回開催)

【男女共同参画週間とエポック 10 フェスタについて】

「男女共同参画週間」は、男女共同参画社会を実現するため、「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成 11 年 6 月 23 日を踏まえ、「男女共同参画社会基本法」の目的及び基本理念について理解を深めることを目指し、毎年 6 月 23 日から 29 日までの 1 週間実施される。期間中は全国で男女共同参画の実現に向けたキャンペーンや啓発活動が行われる。毎年 6 月にエポック 10 開設記念と国の「男女共同参画週間」に合わせ、「エポック10フェスタ」を開催している。「一人ひとりがその人らしく暮らしていくことができる社会」を実現するきっかけとなるよう、男女平等推進センターで活動している登録団体や男女平等推進センター運営委員で、実行委員会を組織して行う。

②講演会

日時		内容	参加者数	
			全体	保育
6月13日 (金)	午前 10 時 ～11 時	「里親制度」を学ぼう！ ◆講師:豊島区フォスタリング機関 二葉乳児院職員 ◆企画:豊島区フォスタリング機関 二葉乳児院	6	0
6月13日 (金)	午前 10 時 ～12 時	イライラガミガミ子育てに「さよなら」しよう！ ◆講師:久保まゆみさん(親業訓練シニアインストラクター／臨床心理士) ◆企画:親業を学ぶ会「架け橋」	14	6
6月13日 (金)	午前 11 時 ～11 時半	『アンコンシャスバイアス』ミニ講座 ◆講師:エポック 10 職員 ◆企画:エポック 10	5	0
6月13日 (金)	午後1時半 ～4 時	カサンドラ症候群セミナー～旦那さんはアスペルガーかも？～ ◆講師:ジュンコ田中さん(ラポール・ラボ代表) ◆企画:ラポール・ラボ	17	2

日時		内容	参加者数	
			全体	保育
6月13日 (金)	午後 2 時 ～3 時	「僕たちはここにいる」～LGBTsの住宅課題と不動産 業界の未来～ ◆講師:佐藤樹さん(弁護士) ◆企画:アイリスとしまの会	15	0
6月13日 (金)	午後6時半 ～8時半	メインイベント「生きやすい社会」のつくり方～若者・女 性の政治参加促進の活動から～ 講師:能條桃子さん(NO YOUTH NO JAPAN代 表・NewScene代表) ◆企画:エポック 10 フェスタ 2025 実行委員会	37	0
6月14日 (土)	午前 10 時 ～12 時	ホームスタート・わくわく活動報告会～やりがいハグ 組む地域のネットワーク～ ◆講師:西郷泰之さん(子ども家庭福祉研究・研修機構 長、ホームスタート・ジャパン創設者など) ◆企画:NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワー ク	38	4
6月14日 (土)	午前 10 時 ～12 時	平和への願いを次世代につなぐー被団協とともに歩ん で ◆講師:山田玲子さん(日本被団協中央相談所委員長) ◆企画:新日本婦人の会豊島支部	22	0
6月14日 (土)	午後 1 時 ～3 時	ー著書『ケアの倫理』を読み解くー「ケアの倫理」から見 えてくる社会 ◆講師:岡野八代さん(同志社大学大学院教授) ◆企画:エポック 10 ゼミの会	34	0
6月14日 (土)	午後 1 時半 ～4 時	助産師が伝える おやこの性教育 ◆講師:横山望美さん・山下詩歩さん(助産師) ◆企画:豊島区助産師会	38	6
6月14日 (土)	午後 2 時 ～4 時	見て聞いて読んで楽しい絵本の世界～シニアによる絵 本の読み聞かせ～ ◆講師:東久美子さん(劇団東俳所属タレント・講師／絵 本インストラクター) ◆企画:りぷりんと・としま	31	0
6月14日 (土)	午後 4 時 ～6 時	男社会に飛び込んで ◆講師:古今亭菊千代さん(落語家) ◆企画:I女性会議豊島支部	30	0
6月15日 (日)	午前9時半 ～11時半	有害な男／女らしさ ◆講師:本郷中学校・高等学校社会部、女子学院中学校 生 ◆企画:本郷中学校・高等学校社会部	43	0

日時		内容	参加者数	
			全体	保育
6月15日 (日)	午前 9時40分 ～ 11時50分	ホットひといき朗読タイム ◆講師:鈴江勤子さん(NPO法人朗読文化研究所所長) ◆企画:豊島朗読の会ききみみずく	22	0
6月15日 (日)	午前 10 時 ～11 時半	多様な思いを受け止める ◆講師:レシートズ(吉本興業所属芸人) ◆企画:NPO法人特別養子縁組支援グミの会サポート	23	1
6月15日 (日)	午後 1 時 ～3 時半	がん医療を活用し自分らしく暮らす～がん看護専門看護師をご存知ですか？～ ◆講師:梅田恵さん(ファミリー・ホスピス株式会社 執行役員副社長) ◆企画:ぐるーぷ GSC	25	1
6月15日 (日)	午後 1 時半 ～4 時	カネミ油症問題のいま ◆講師:松村正治さん ◆企画:カネミ油症関東連絡会	35	0
6月15日 (日)	午後 2 時 ～4 時	ひとりひとりをつなぐ絵本の役割～かべのむこう～ ◆講師:熊谷裕紀子さん(絵本読み聞かせインストラクター)、高橋知也さん・山内美紗子さん(東京都健康長寿医療センター研究所研究員) ◆企画:くまの子	109	0
6月15日 (日)	午後4時半 ～6時半	「売春防止法」から「女性支援新法」へ 私が出会った性暴力に傷ついた女性たち ◆講師:横田千代子さん(前全国女性自立支援施設連絡協議会会長) ◆企画:性暴力をなくそう With You の会	33	0
6月15日 (日)	午後6時半 ～9時	母と子の絆～へその緒は語る～ 化学物質汚染は世代を超える ◆講師:稲塚秀孝さん(映画監督) ◆企画:豊島・健康と環境を守る連絡会	35	0

③展示

■ エポック 10 登録団体展示

内 容:エポック 10 登録団体の活動内容や、活動成果の発表

展示期間:6 月 2 日(月)～29 日(日) 開館時間内(26 日間)

会 場:男女平等推進センター エレベーターホール

参加団体:I女性会議豊島支部、アイリスとしまの会、NPO法人特別養子縁組支援グミの会サポート、NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク、エポック 10 ゼミの会、親業を学ぶ会「架け橋」、カネミ油症関東連絡会、ぐるーぷGSC、自主グループエポック 10、新日本婦人の会豊島支部、性暴力をなくそうWith Youの会、豊島区助産師会、豊島区ボーイスカウト連絡協議会、豊島・健康と環境を守る連絡会、豊島・女性施策を考える会、りぷりんと・としま、豊島区立男女平等推進センター運営委員会

■ 区内学校の学生、生徒による展示

内 容:大正大学の学生や豊島岡女子学園高等学校、本郷中学校・高等学校社会部の生徒による展示

展示期間:6 月 13 日(金)～15 日(日) 開館時間内(3 日間)

会 場:男女平等推進センター 研修室 1

④プレ・フェスタ

■ 概要

開催期間:5 月 30 日(金)～5 月 31 日(土)

会 場:区役所本庁舎 1 階 としまセンタースクエア

来場者数:延べ 230 人

内 容:エポック10フェスタの周知のため、フェスタ参加団体の活動内容・活動成果の展示や、イベント・講演会を実施

■ イベント・講演会

日時		内容	企画団体	参加者数
5月30日 (金)	午前 11 時 ～12 時半	AIDS知ろう館 出張ふぉー・ていー	自主グループエポック 10／豊島・女性施策を考える会	13
	午後 1 時半 ～2 時半	平和を願う	新日本婦人の会 豊島支部	30
	午後 3 時 ～4 時半	うたごえ広場	エポック 10 ゼミの会	42

日時		内容	企画団体	参加者数
5月30日 (金)	午後 4 時半 ～5 時	アンコンシャスバイアスに気づくためのPR企画プレゼン	大正大学学生	61
	午後5時15分 ～6時15分	歌は世につれ～女のうた・暮らしのうた・自分のうた～	I女性会議豊島支部	16
5月31日 (土)	午前 10 時 ～午後 3 時	豊島区の助産師に相談しよう！	豊島区助産師会	0
	午前 11 時 ～12 時	地下鉄サリン事件から 30 年—— 被害者遺族として、いま、伝えたいこと 講師：高橋シズエさん(地下鉄サリン事件被害者の会 代表世話人)	エポック10フェスタ 2025 実行委員会	35
	午後 2 時 ～3 時	展示説明会ツアー	エポック10フェスタ 2025 実行委員会	20

2 情報誌の発行・展示

(1)情報誌「えぼっく・めいかー」の発行

号数	テーマ	発行部数	編集委員
No.54	“ふつう”って何だろう？ ～アンコンシャスバイアスを考える～	2,000 部	3 名

①目的

区民の意見を取り入れ、情報誌の内容を充実させる。区民の自主的な活動を支援することにより、男女共同参画の視点を養い、実質的なエンパワーメントにつなげる。

②情報誌編集委員

■ 委員募集

募集時期:令和 7 年 6 月 2 日～6 月 18 日

対象:区内在住・在学・在勤の方

■ 委員数

3 名

■ 企画会議

令和 7 年 7 月 12 日(土)～令和 7 年 11 月 1 日(土)の間、全 3 回

男女平等推進センターにて実施

③「えぼっく・めいかー」配布先

- ・ 区内公共施設
- ・ 区内各施設(図書館・ひろば・地域化文化創造館他)
- ・ 区立の教育機関(幼稚園・保育園・小学校・中学校)
- ・ 区議会議員
- ・ 他区の男女共同参画に関わるセンター等
- ・ 立教大学ジェンダーフォーラム 他

(2)展示

①中央図書館展示

内 容:一般特集コーナーの一面にパネルや講演会・講座などの行事、施策等を展示し、関連図書や資料と一緒に設置する。

展示期間:5 月期<4 月 26 日(土)～5 月 23 日(金)>

エポック 10 フェスタ 2025 の周知と男女共同参画週間の周知

1 月期<12 月 27 日(土)～1 月 22 日(木)>

男女共同参画都市宣言と記念講演会の周知

会 場:中央図書館

②人権展示

■ 多様な性自認・性的指向に関する理解促進展示

内 容:多様な性自認・性的指向に関する内容

展示期間:4月11日(金)～5月10日(土)

会 場:エポック 10 エレベーターホール前

■ 鬼子母神 plus 展示

内 容:多様な性自認・性的指向に関する内容

展示期間:5月期<4月15日(火)～5月27日(火)>

会 場:鬼子母神 plus

■ 平和の展示

内 容:令和6年度にエポック10登録団体が実施した平和に関する講座の紹介と、区が実施する平和イベント案内

展示期間:<8月6日(水)～8月15日(金)>

会 場:エポック 10 エレベーターホール前

■ 人権週間パネル展

内 容:女性の人権、多様な性自認・性的指向の人々の人権

展示期間:12月2日(火)～5日(金)

会 場:区役所本庁舎 1 階 としまセンタースクエア

③エポック 10 フェスタ展示(再掲)

■ エポック 10 プレ・フェスタ展示

内 容:エポック 10 登録団体の活動内容や、活動成果の発表、大正大学の学生や豊島岡女子学園高等学校の生徒による展示

展示期間:5月30日(金)～5月31日(土)

会 場:区役所本庁舎 1 階 としまセンタースクエア

来場者数:延べ230人

■ エポック 10 フェスタ 2025 展示(再掲)

内 容:エポック 10 登録団体の活動内容や、活動成果の発表

展示期間:6月2日(月)～29日(日) 開館時間内(26日間)

会 場:男女平等推進センター エレベーターホール

内 容:大正大学の学生や豊島岡女子学園高等学校、本郷中学校・高等学校社会部の生徒による展示

展示期間:6 月 13 日(金)~15 日(日) (3 日間)

会 場:男女平等推進センター 研修室 1

④その他

内 容:大正大学の学生と協働によるアンコンシャスバイアス啓発用動画の配信

配信場所:大正大学公式 Tiktok アカウント

3 研修

(1)出前講座

実施日	出張先	内容	参加者数
8月21日(木)	Linkキャリアサポートセンター	多様な性自認・性的指向	6名
2月9日(月)	就労継続支援B型BaseCamp	アンコンシャスバイアス	10名

(2)男女共同参画職員研修

① 多様な性自認・性的指向にかかる対応指針に関する研修

e-ラーニング「多様な性自認・性的指向」

実施日	内容
令和7年7月14日(月) ～令和8年3月31日(火)	豊島区「多様な性自認・性的指向にかかる対応指針」について学習することで、周知及び理解促進を図る。 実施方法:e-ラーニングによる自主受講 対 象 者:全職員(任意受講)

② 配偶者等からの暴力(DV)防止に関する研修

e-ラーニング「配偶者等からの暴力(DV)防止に対する知識と理解」

実施日	内容
令和7年7月14日(月) ～令和8年3月31日(火)	DV に関する基本的な知識や、誰もが関わりのあることという認識をもち、暴力を容認しないための学習。 実施方法:e-ラーニングによる自主受講 対 象 者:全職員(任意受講)

Ⅲ ワーク・ライフ・バランスの推進

1 認定企業制度

(1) 認定企業制度

① 目的

仕事と育児・介護が両立できる職場環境づくり、また男女が共に働きやすい職場環境づくりに取り組む企業を区が認定し、社会的に評価される仕組みをつくることにより、働き方の見直しに向けた企業の自主的な取組の促進を図り、男女が共に家庭生活と社会生活を両立できるまちを実現することを目的とする。

② 認定基準

「豊島区ワーク・ライフ・バランス推進企業認定チェックシート」において全 35 問のうち、労働関係法などで充足を求められている必須設問(15 問)を全て満たし、且つ、以下の設問以上の取組をしていること

ア 常時雇用労働者が 101 人以上の企業 26 問以上

イ 常時雇用労働者が 100 人以下の企業 21 問以上

③ 認定企業になるメリット

ア 企業の取組を豊島区ホームページ等で紹介

イ ハローワークの求人票や企業ホームページ等での認定マークの掲載

ウ 豊島区施工能力審査型総合評価方式及びプロポーザル方式の業者選定及び指定管理者選定における加点

エ 認定書交付

オ 男女平等推進センター研修室の使用料を通常の 25%減免で利用可能

カ 法改正や各種補助金等についての情報提供

④ 対象

豊島区内に本社又は主たる事業所、もしくはそれに準ずるものがある企業・法人

⑤ ワーク・ライフ・バランス推進企業認定書交付

令和 8 年 1 月 20 日(火) 第 17 期認定企業に認定書を交付

女性活躍に関する取組について区長と意見交換

⑥ 第 15 期・第 16 期・第 17 期認定企業

【第 15 期認定企業 31 社】 認定期間:令和 6 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日

(新規) (株)アーバンスペース／(株)空間デザイン／(株)トーエイ／(学)帝京平成大学／西池袋熱供給(株)

(更新) (株)AI サポートホールディングス／(株)ローヤルエンジニアリング／(株)アドバンスト・メディア／(株) 貴津／(株)ピーウォッシュ／(株)まんぞく介護／広洋産業(株)／(弁)AdIre 法律事務所／(株)アクア／(株)エクストリーム／(株)パイプ技研／新設備工業(株)／(有)マルシモ／伊藤興業(株)／(株)歌工務店／(株)システムクエスト／(株)セレスポ／(株)吉川電機工業所／(公財)としま未来文化財団／渡邊建設(株)／(株)小暮電機商会／(社福)フロンティア／(株)ウエマツ／巣鴨信用金庫／宝

印刷(株)／徳力建設工業(株)

【第16期認定企業 32社】 認定期間:令和7年4月1日～令和10年3月31日

(新規) (株)HR マネジメント／(株)西武・プリンスホテルズワールドワイド／(株)西武ホールディングス／(株)Food Innovators Japan／(株)山口工業／日輸工業(株)

(更新) (株)そごう・西武／JR 東日本スポーツ(株)／(株)西武リアルティソリューションズ／(株)富士建／扶桑建設(株)／一ノ谷建設(株)／(株)アイビーシステムズ／(株)小松原工務店／酒井建設(株)／(社福)豊島区社会福祉事業団／信和管工(株)／初見電建(株)／文京電気(株)／松本建設(株)／ユタカ設備工業(株)／(株)NOM／(株)サンシャインシティ／(株)日本政策金融公庫池袋支店／(株)武蔵野種苗園／広和電気(株)／西武造園(株)／聖和建設(株)／ナンコー 電機(株)／(株)九電工東京本社／(株)ゼネット／東京信用金庫

【第17期認定企業 7社】 認定期間:令和8年4月1日～令和11年3月31日

(新規) (株)A3／(株)日本システムコンサルタント／(株)ビックカメラ／(株)ほけんのぜんぶ／社会保険労務士法人労務サービス／SWITCH(株)／西武信用金庫池袋支店

⑦ 認定企業数推移

認定期間	新規	更新	合計
第1期(平成22年4月～平成24年3月)	8社	-	8社
第2期(平成23年4月～平成25年3月)	6社	-	6社
第3期(平成24年4月～平成26年3月)	3社	7社	10社
第4期(平成25年4月～平成27年3月)	1社	6社	7社
第5期(平成26年4月～平成28年3月)	4社	9社	13社
第6期(平成27年4月～平成29年3月)	10社	7社	17社
第7期(平成28年4月～平成30年3月)	8社	12社	20社
第8期(平成29年4月～平成31年3月)	11社	15社	26社
第9期(平成30年4月～令和2年3月)	5社	17社	22社
第10期(平成31年4月～令和3年3月)	3社	25社	28社
第11期(令和2年4月～令和4年3月)	7社	21社	28社
第12期(令和3年4月～令和5年3月)	1社	26社	27社
第13期(令和4年4月～令和6年3月)	3社	26社	29社
第14期(令和5年4月～令和7年3月)	2社	26社	28社
第15期(令和6年4月～令和9年3月)	5社	26社	31社
第16期(令和7年4月～令和10年3月)	6社	26社	32社
第17期(令和8年4月～令和11年3月)	7社	-	7社

2 普及啓発講座

(1) 事業者向け講座＜再掲＞

使用者のためのカスハラ対策講座(としま WLB ネットワークミーティング)

共催団体:東京都労働相談情報センター池袋事務所

対 象	使用者、人事労務担当者		会 場	東京都労働相談情報センター池袋事務所 セミナー室		
募集者数	70 名		時 間	午後 2 時～4 時	参加人数	
	開催日	テーマ(内容)			全体	保育
第 1 回	1月14日(水)	第1回「カスハラの実状」 第2回「企業に求められるカスハラ対応」 顧客が従業員に対し、威圧的な言動をとったり理 不尽なクレームや過剰な要求を突き付けたりする 「カスタマーハラスメント」について、専門家が実態 や適切な対応策について分かりやすく解説する。 講師：中井智子さん(弁護士)			47	—
第 2 回	1月16日(金)					

(2) 区民向け講座＜再掲＞

① 主催講座

「パパの遊びレシピ！～楽しく、安全に過ごすコツを学ぼう～」

対 象	2 歳までの子どもと父親	会 場	としま産業振興プラザ(IKE・Biz) 和室		
募集者数	12 組	時 間	午後 2 時～3 時半	参加人数	
	開催日	テーマ(内容)			全体 保育
	8 月 2 日(土)	生後 0 歳から 2 歳までの乳幼児と父親を対象に、家の中で安全に楽しく過ごす工夫などを学ぶ。 講師:中西信介さん(一般社団法人 Daddy Support 協会 理事)			7 0

② 共催講座

■ 子育て中の再就職応援セミナー

共催団体:ハローワーク池袋

対 象	一般	会 場	男女平等推進センター 研修室 2		
募集者数	28 名	時 間	午前 10 時～11 時 45 分	参加人数	
	開催日	テーマ(内容)			全体 保育
	6 月 27 日(金)	就職活動の進め方を学び、自己分析を中心に自分に合った働き方を考える。 講師:ハローワーク池袋マザーズコーナー 就職支援ナビゲーター			17 3

■ 家庭と両立できる企業と出会う！女性応援ジョブフェア in 池袋

共催団体：公益財団法人東京しごと財団

対 象	家庭と両立しながら就職・ 転職を目指している女性	会 場	TKP ガーデンシティ PREMIUM 池袋		
募集者数	各部 30 名	時 間	①午前 10 時～午後1時 ②午後 1 時半～4 時半 ※2 部入れ替え制	参加人数	
開催日	テーマ(内容)			全体	保育
7 月3日(木)	「今すぐ役立つ！求人票の見方と面接のポイント」 求人票の見方の解説など、就職に役立つセミナーや、家庭 との両立に理解ある企業との面接会を実施。			69	1

■ 女性しごと応援キャラバン in 池袋

共催団体：公益財団法人東京しごと財団

対 象	女性	会 場	TKP 池袋カンファレンスセンター		
募集者数	第 1 回 76 名 第 2 回 50 名	時 間	10 時～12 時(～13 時 25 分個別相談会)	参加人数	
	開催日	テーマ(内容)			全体 保育
第 1 回	8 月14日(木)	「”知らなかった”じゃもったいない 『しごと探 しのステップ』 就職活動の基本的なステップ、働き方、制度、求 人の探し方を学ぶセミナー及び個別相談会を実 施。			66 2
第 2 回	10月9日(木)	「久しぶりでも大丈夫！ 『通る書類作成のポイ ント』 応募書類の書き方、自己 PR・志望動機の作り 方などを学ぶセミナー及び個別相談会を実施。			55 1

■ 女性デジタルカレッジ事業(基礎及び応用コース)

共催団体:東京都

対 象	再就職を希望する女性	会 場	男女平等推進センター 研修室 1		
募集者数	10 名	時 間	午前 10 時～午後 3 時	参加人数	
開催日	テーマ(内容)			全体	保育
9月1日(月)～ 9月19日(金) ※土日除く	オフィスソフト等の基礎講座を実施し、再就職を支援するとともに、実務的なデジタル関連スキル等を紹介し、IT 分野への関心を高め、女性デジタル人材のすそ野を広げる。 講師:学校法人大原学園講師			10	0

■ 人生 100 年時代を、自分らしく働いて自分らしく生きる～多様な働き方や制度を知って自分らしいキャリアづくりを～

共催団体:東京都労働相談情報センター池袋事務所

対 象	労働者	会 場	東京都労働相談情報センター池袋事務所 セミナー室		
募集者数	70名	時 間	午後 2 時～4 時	参加人数	
	開催日	テーマ(内容)			全体 保育
第 1 回	9月 9 日(火)	第1回「自分らしく働くために知っておきたい制度や給付金」 第2回「自分らしい働き方の実現に向けて」 働き方や社会保険等に詳しい専門家が、自分らしく働くために知っておきたいさまざまな制度等について解説し、さらに自分らしく生きるためのキャリアづくりのヒントを学ぶ。 講師:佐佐木由美子さん(社会保険労務士)			42 0
第 2 回	9月10日(水)				

IV ジェンダーによる生きづらさを抱えた人々への支援

1 すずらんスマイルプロジェクト

(1) 概要

生きづらさを感じている 10 代～20 代の若年女性の「なんとなく生きづらい」を「たしかな支援」につなげていくことを目的に、豊島区役所で立ち上がった区長直轄組織横断プロジェクト。

当事者に近い若手職員の自由な発想や意見を積極的に取り入れ、縦割りではない分野横断の連携によって、生理用品の無償配布や、令和 6 年 4 月施行「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」に基づく支援調整会議の試行モデル「すずらん・ネット会議」の実施など、全国初の取組を実現した他、SNS 等を活用した情報発信や、民間支援団体・企業・当事者世代との連携など、柔軟性とスピード感のあるさまざまな独自の取り組みを実施している。

①発足年月日:令和 3 年 1 月 29 日

②ミッション:若年女性の「なんとなく生きづらい」を「たしかな支援」につなげていく

③ 事 務 局:男女平等推進センター

④メンバー数:70 名(令和 8 年 3 月 31 日時点)

(2) 具体的な活動内容

① すずらん・ネット会議

■ 設置根拠

すずらん・ネット会議設置要綱

■ 設置目的

区や民間支援団体間の必要な情報交換や、それぞれの強みを活かしたネットワークを構築することにより、制度や支援の手が届きにくい「生きづらさ」を抱える若年女性の置かれた状況や問題を早期に発見し、適切な支援につなげることを目的として設置。

■ 構成

民間支援団体 18 団体・区関連部署

■ 開催回数

代表者会議 1 回、実務者会議 2 回

■ 主な検討事項

若年女性支援に関する意見交換や、事例を通じた情報交換など

② としま街なかすずらんサポーター

■ 概要

プロジェクトの趣旨に賛同し、プロジェクトの PR や地域で若年女性を支援する仲間を増やしていく取り組み。

■ 登録数(令和 8 年 3 月 31 日時点)

44 登録(うち、団体・法人 37 登録、個人 7 登録)

③ 講座・イベント等

※としま街なかずらんサポーター連携事業は★マーク

■ 出張まちなか保健室 (★)

一般社団法人若草プロジェクトとの連携事業として、令和 5 年度より開催。

10 代・20 代の若年女性が安心して過ごせる居場所としてワークショップ等を実施した。

対 象	10 代・20 代の女性	会 場	男女平等推進センター 保育室		
募集者数	—	時 間	午後 2 時～6 時	参加人数	
	開催日	内 容			
				全体	保育
第 1 回	4月19日(土)	フラワーアレンジメント			2 —
第 2 回	12月13日(土)	クリスマスリースづくり			1 —
第 3 回	3月14日(土)	ヨガ体験			0 —

■ 女の子のための生活スキル講座 (★)

公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパンが運営する若年女性の居場所「わたカフェ」との連携事業として開催。健康や消費生活トラブルなど、若年女性が日々生活していく上で必要な知識やスキルをテーマとしたオンライン講座を実施した。

対 象	テーマに関心のある若年女性、若年女性のための情報を必要としている保護者・教育関係者・支援者など		会 場	オンライン		
募集者数	—		時 間	午後8時～8時半	参加人数	
	開催日	テーマ・講師			全体	保育
第 1 回	7月24日(木)	“性”についての夏期講座 講師:わたカフェ所属助産師			22	—
第 2 回	9月18日(木)	女性のための防災講座 講師:豊島区防災危機管理課職員			19	—
第 3 回	10月30日(木)	奨学金のこと、もっと知ろう！ 講師:わたカフェ所属社会福祉士、社会福祉法人豊島区民社会福祉協議会職員			6	—
第 4 回	3月19日(木)	失敗しない家電選びガイド 講師:株式会社ビックカメラ社員(としま街なかずらんサポーター)			3	—

■ 学生ワークショップ

「今日も、明日も、わたしらしく ～あなたの思いをかたちにしませんか～」

対 象	区内高校・大学に通う学生	会 場	<ワークショップ> としま産業振興プラザ(IKE・Biz) 多目的ホール <発表会> 区役所本庁舎 509・510会議室		
募集者数	—	時 間	—	参加人数	
	開催日	テーマ(内容)			全体 保育
ワーク ショップ	8月4日(月)～	「区の窓口紹介ショート動画の作成」「プロジェクトのPRカードの作成」をテーマに、学生がチームに分かれて意見やアイデアを出し合い、プレゼンテーションを行った。			16 —
発表会	2月4日(水)	ワークショップで出たアイデアを元に、希望する学生と協働で3本のショート動画及び6種類のPRカードを制作し、区長への発表を行った。			10 —

■ デートDV予防「わたしとあなたを大切にする教室」

対 象	①本郷中学校 ②本郷高等学校 ③立教大学 ④区立西池袋中学校	会 場	各学校		
募集者数	—	時 間	—	参加人数	
	開催日	テーマ・講師			全体 保育
①	11月12日(水)	ジェンダーにとらわれず自分も相手も大切にするために、誰かを傷つけてしまわないための知識や、被害や加害に気づいた時の相談方法、友人から相談を受けたときの対応方法等についての周知啓発を目的として実施。			259 —
	1月21日(水)				207 —
②	11月26日(水)				159 —
③	12月5日(金)				92 —
④	3月11日(水)				159 —

■ 国際女性デーPR キャンペーン (★)

対 象	一般	会 場	西武池袋本店、東武百貨店池袋本店、サンシャインシティ		
募集者数	—	時 間	—	参加人数	
開催日	テーマ(内容)			全体	保育
2月24日(火)～ 3月8日(日)	西武池袋本店の協力のもと、西武池袋線池袋駅地下1階改札前に設置されたデジタルサイネージにおいて、令和6年度に西武池袋本店の女性社員と協働で制作した PR 動画の放映を実施した。			—	—
2月26日(木)～ 3月8日(日)	東武百貨店池袋本店及びサンシャインシティにおいて、プロジェクトの紹介展示や、大切な人への感謝を伝えるワークショップを実施した。 サンシャインシティでは学生ワークショップの取組の紹介の展示も行った。			—	—
3月8日(土) 午後2時半～ 5時半	「国際女性デー」に合わせて、サンシャインシティの館内にカラフルに彩ったすずらんブースを設置し、学生ワークショップで制作した新しい PR カードを配布するキャンペーンを実施した。			—	—

④ 周知活動

※としま街なかすずらんサポーター関連は★マーク

取り組み	主な内容
カードやリーフレット等の設置 (★)	豊島区医師会加盟の医院、豊島区歯科医師会加盟の歯科医院、豊島区薬剤師会加盟の薬局に設置。 また、区内大学、専門学校にもカードやリーフレットの配架を依頼。
ターゲティング広告	LINE・Instagram・TikTok の 3 媒体で、豊島区に位置情報がある 10 代～20 代の女性に向けて、プロジェクトの広告を表示。
SNS や HP 等での周知	X(旧 Twitter)や Instagram を活用し、居場所やイベント等の告知を実施したほか、こころの病気などのコラム記事や婦人科クリニックに実際に行き、体験した内容をまとめた「いってみたレポート」を掲載。
警察や保健所と連携した周知	警察で実施している飲食店講習会や保健所が実施している風俗店管理者講習会において、経営者向けにプロジェクトの概要説明を実施。

取り組み	主な内容
イベント・キャンペーンでの啓発	街頭キャンペーンや若者が多く集まるイベントでのアウトリーチ活動を実施。 <参加キャンペーン・イベント> ・痴漢撲滅キャンペーン ・自殺予防街頭キャンペーン ・本郷中学校・高等学校文化祭 ・池袋ハロウィンコスプレフェスティバル ・ふくし健康まつり ・国際女性デーイベント ・客待ち合同対策キャンペーン
デジタルサイネージや大型ビジョンでの周知	プロジェクト紹介ショート動画「一人じゃないよ。大丈夫。」を放映。
パネル展示等	●オレンジ・パープルリボンラッピングキャンペーン 「女性に対する暴力をなくす運動」「秋のこどもまんなか月間 オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」に合わせて、パープルリボン、オレンジリボンで区施設を彩り、プロジェクトの周知啓発を実施。 ●イベント等でプロジェクトの紹介展示等実施 <展示実施イベント> ・エポック 10 フェスタ プレ・フェスタ ・人権週間パネル展 ・エイズフェス（★） ※としま街なかすずらんサポーターである、東京都エイズ啓発拠点事業 ふぉー・てぃーの協力により出展。

⑤ 職員の人材育成

■ 相談員連絡会の実施

相談窓口で相談にあたっている職員が集まり、各相談窓口の状況を把握するとともに、連携を深めるため、事例を通じた情報共有や意見交換を実施した。

開催回数：3 回（内 2 回はすずらん・ネット会議実務者会議と合同開催）

■ 第 1 回特別研修

『SFR チームによるピア・スーパービジョン(事例検討)』を学び、職場・組織で活かす
～支援職のメンタルヘルスを守るために、職場みんなでできること～

対 象	区職員・民間支援団体職員	会 場	区役所本庁舎507～510 会議室	
募集者数	50名	時 間	午後2時～4時	参加人数
開催日	テーマ(内容)			全体 保育
10月15日(水)	「支援者のメンタルケア」を大テーマとして、グループワークを交えながら、職場で直ちに活かせる「SFR チームによるピア・スーパービジョン」の方法を学ぶ。 講師:新井陽子さん(被害者支援都民センター)			22 —

■ 第 2 回特別研修

「アクティブ・バイスタンダー“行動する第三者”～半径 5 メートルでできること～」

対 象	区職員・民間支援団体職員	会 場	タニタ食堂コワーキングスペース	
募集者数	46名	時 間	午後3時～5時	参加人数
開催日	テーマ(内容)			全体 保育
1月16日(金)	男性学・マジョリティ研究の専門家である講師から「アクティブ・バイスタンダー」について学ぶ。 講師:西井開さん(立教大学社会デザイン研究科特任准教授)			28 —

⑥ 生理用品の配布

■ 窓口配布

必要とされている方に、昼用の生理用品(羽付き・1 パック)の無償配布を実施。

常設配布窓口では、夜用の生理用品(羽付き・1 パック)の無償配布も実施した。

【配布場所 (全 30 か所)】

常設配布窓口

男女平等推進センター、子ども若者総合相談アシスとしま、子育てインフォメーション

数量限定配布窓口

区民ひろば仰高、区民ひろば西巣鴨第二、区民ひろば豊成、区民ひろば朋有、区民ひろば朝日、区民ひろば池袋、区民ひろば高南第一、区民ひろば目白、区民ひろば長崎、区民ひろば要、区民ひろば池袋本町、東部区民事務所、西部区民事務所、巣鴨図書館、千早図書館、駒込図書館、目白図書館、池袋図書館、障害福祉課、心身障害者福祉センター、ジャンプ東池袋、ジャンプ長崎、児童相談所、東部子ども家庭支援センター、西部子ども家庭支援センター、教育センター、豊島区民社会福祉協議会

■ 無料生理用ナプキン提供サービス「Oitr」での配布

【設置場所（全 4 か所）】

男女平等推進センター(3 台)、豊島区役所本庁舎(9 台)、としま区民センター(2 台)、中央図書館(2 台)

■ 区立小中学校での配布

区立小中学校 30 校のトイレや保健室に生理用品を常備

⑦ その他

※としま街なかすずらんサポーター関連は★マーク

■ 晴れ着スマイルプロジェクト(★)

としま街なかすずらんサポーターである晴れ着の丸昌池袋店と連携し、経済的な理由で晴れ着を準備できず、成人式への参加をためらっている若者たちを支援するプロジェクト。

■ プラン・インターナショナルユースチームとの意見交換

当事者世代である、公益財団法人プラン・インターナショナルのユースチームのメンバーと、周知広報に関する意見交換を実施。

2 各種相談事業

(1) 事業内容

女性をとりまく、さまざまな問題“夫婦・親子・男女・生き方・人間関係”などの悩みを、プライバシー保護のもと気軽に安心して相談できる場として各種相談事業を実施している。

相談名		相談日	相談時間
一般相談		施設の開館日	午前9時～12時 午後1時～5時
専門相談(予約制)	法律相談 女性弁護士 (1人30分以内)	第1金曜日	午後1時30分～4時30分
		第3金曜日	午後6時～9時
	こころ相談 女性臨床心理士等 (1人50分以内)	第2水曜日	午後1時30分～4時30分
		第3水曜日	午後1時30分～4時30分
		第4火曜日	午後6時～9時
	DV 相談 女性カウンセラー (1人50分以内)	第1水曜日	午後6時～9時
		第3水曜日	午後1時30分～4時30分

男性専門相談ダイヤルでは、男性の仕事や人間関係などの悩みに専門のカウンセラーが対応する。

にじいろ相談ダイヤルでは、性自認や性的指向に関する相談を本人以外の家族や周辺の方も相談できる。

相談名	相談員	相談日	相談時間
男性専門相談ダイヤル	奇数月 女性カウンセラー 偶数月 男性カウンセラー	第2火曜日	午後5時30分～8時30分
にじいろ相談ダイヤル	専門相談員	第4金曜日	午後6時～9時

(2) 相談件数（令和7年4月～令和8年3月）

単位：件

一般	専 門				男性	にじいろ	合計
	法律	こころ	DV	計			
1,809	61	66	38	165	23	9	2,006

(3) 相談状況

①一般相談

■年齢別利用状況

単位：件

内訳		30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	不明	合計
男	来所	0	0	0	2	0	0	2
	一般電話	0	2	0	2	0	3	7
	DV電話	0	0	0	0	0	4	4
	小計	0	2	0	4	0	7	13
女	来所	5	17	35	23	1	0	81
	一般電話	69	177	355	486	289	188	1,564
	DV電話	9	30	35	41	13	21	149
	小計	83	224	425	550	303	209	1,794
不明	来所	0	0	0	0	0	0	0
	電話	2	0	0	0	0	1	2
	小計	2	0	0	0	0	0	2
合計		85	226	425	554	303	216	1,809
年齢別相談率		4.7%	12.5%	23.5%	30.6%	16.7%	11.9%	—

■職業別利用状況

単位：件

	無職	正規職員	パート・アルバイト・派遣等	自営	その他	不明	合計
総数	848	125	601	19	5	34	1,809
利用率	46.9%	6.9%	33.2%	1.1%	0.3%	1.9%	—

■相談の内訳

単位：件

DV相談以外の内容内訳(複数回答)		傾聴	情報提供・助言	他機関の紹介	他機関との連携	合計
1	生き方(こころ)	1,093	76	6	1	1,176
2	夫婦・親子・男女	283	72	15	6	376
3	人間関係(仕事・暮らし)	366	44	6	0	416
4	からだ・性	152	5	0	0	157
5	その他	307	34	7	6	354
合 計		2,201	231	34	13	2,479

DV 相談の内訳	
DV 相談件数	255
(うち) 未成年の子がいる	168
(うち) 未成年の子への虐待がある	142

②専門相談

■月別相談件数

単位: 件

相談名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
法律相談	4	2	5	5	4	6	2	4	8	8	7	6	61
こころ相談	7	4	2	5	5	5	4	4	8	8	6	8	66
DV 相談	5	5	2	3	2	3	4	1	3	4	4	2	38
小計	16	11	9	13	11	14	10	9	19	20	17	16	165
男性相談	0	3	0	2	2	2	2	4	2	0	2	4	23
にじいろ相談	1	1	1	1	0	0	0	0	1	3	0	1	9
合計	17	15	10	16	13	16	12	13	22	23	19	21	197

■法律相談(相談内容)

相談内容	夫婦関係	相続・遺言	金銭トラブル	男女関係	その他	合計
	41	2	1	2	15	61

■こころ相談(相談内容)

相談内容	夫婦関係	親子関係	人間・職場	生き方	その他	合計
	24	14	8	17	3	66

■男性相談(相談内容)

相談内容	夫婦関係	交際相手	親子関係	人間・職場	心身の健康	性	その他	合計
	9	0	0	2	5	5	2	23

■にじいろ相談(相談内容)

相談内容	パートナー	交際相手	親子関係	家族関係	学校・職場	心身の健康	合計
	0	0	0	0	1	0	9
	性				その他		
	性自認	性的指向	性別表現	その他			
	0	0	1	2	5		

(4) 専門相談連携事業

女性のためのつながり支援として、専門相談員と連携したこころの居場所となるグループ相談を実施し、ピアサポートにより自己肯定感やエンパワーメントの向上を図ります。

① こころ専門相談連携「bloom」（ブルーム）

対 象	豊島区民(在住・在勤・在学)	会 場	男女平等推進センター 研修室
募集者数	10名	時 間	午後2時～午後4時
開催日	令和8年2月18日(水)、3月4日(水)、3月18日(水)		
ファシリテーター	田口茉莉さん(臨床心理士、公認心理師)		
内 容	【ミニワーク・ピアグループトーク・セルフケア】 ファシリテーターのサポートでミニワークを楽しみながら、仲間との会話を楽しむことで心のケアにつなげる。		
参加人数(延)	11名	保育	0名

② DV専門相談連携「bloom+」(ブルームプラス)

対 象	豊島区民(在住・在勤・在学)	会 場	男女平等推進センター 研修室
募集者数	10名	時 間	午後6時～午後8時
開催日	令和8年2月13日(金)、2月20日(金)、3月6日(金)、3月13日(金)、3月27日(金)		
ファシリテーター	吉祥眞佐緒さん(カウンセラー)		
内 容	【回復プログラム・ミニワーク・セルフケア】 ファシリテーターのプログラムに沿ってミニワークを楽しみ、同じ悩みを持つ人同士で語り合いながら社会性の回復を進めていく。		
参加人数(延)	31名	保育	2名

3 DV及びデートDV防止対策事業

(1) DV専門相談＜再掲＞

夫や同居しているパートナーからの暴力に関する悩みを、プライバシー保護のもと安心して相談できる場として事業を実施している。

	相談日	相談時間
DV相談 女性カウンセラー (1人50分以内)	第1水曜日	午後6時～9時
	第3水曜日	午後1時30分～4時30分

(2) デートDV予防事業

①「わたしとあなたを大切にする教室」

交際相手間の暴力と将来の配偶者間のDV予防のため、平成24年度より区内中学校等を対象とした「デートDV予防教室」を実施している。

令和7年度 受講者数	1,754人	実施講座数	14回
------------	--------	-------	-----

■区立中学校全8校 9 回実施 907 人

	駒込	西巣鴨	巣鴨北	池袋	千登世橋	西池袋	千川	明豊
1年生					※社会講座として 実施1～3 年選択制	○		
2年生			○				○	
3年生	○	○		○				○
特別支援級参加	—	○	—	○		○	—	—

■区内私立中学・高等学校 3回実施

私立本郷中学・高等学校:中学 2、3 年生 / 高校2年生 計625人

■区内大学 2 回実施

立教大学(公開講座) / 川村女子大学(オンデマンド配信) 計 222 人

②「わたしとあなたを大切に話す話」※少人数型

■豊島区中高生センター 2 回実施

ジャンプ東池袋 / ジャンプ長崎 計 50 人

(3) 周知及び啓発

① DV 相談周知カード等の配付

配偶者からの暴力を受けた被害者等が、被害が重度化する前に相談でき、被害者の早期相談・早期発見につながるよう相談窓口を周知していくため、相談先を記載したDV相談周知カードをイベントの参加者に配布したり、相談周知ステッカーを区の施設、医療機関等に設置した。

そのほか、男性相談ダイヤル、にじいろ相談ダイヤルのチラシやカードも設置・配布をした。

② 女性に対する暴力をなくす運動

国は、女性に対する暴力の予防と根絶に向け、自治体や民間団体等と連携して、毎年 11 月 12 日から 25 日までの2週間を、「女性に対する暴力をなくす運動」を実施している。本区においても、期間中を中心に、様々な啓発活動を実施した。

取り組み	主な内容
相談周知カード・ステッカーの配付	・区関係施設、区内医療機関、事業所等への設置 ・デートDV 予防教室、女性に対する暴力をなくす運動、児童虐待防止キャンペーン、人権週間パネル展での配付
DV 相談窓口周知ポスター	町会掲示板に DV 相談周知用ポスターを掲示
パープルリボン作成・着用	・区民団体の協力でパープルリボン作成を実施 ・区キャラクター「ななまる」のリボン着用によるイベント参加
広報	・広報としま 11 月 1 日特集号 ・区ホームページ・X に投稿

取り組み	主な内容
展示等	・エポック10、区民ひろば、図書館特集棚、鬼子母神 plus 展示コーナーでの DV 防止啓発展示 ・エポック10、池袋保健所、長崎健康相談所、東・西子ども家庭支援センター、区本庁舎、ジャンプでのダブルリボンツリー(メッセージカード)設置 ・区福祉バスへの DV 防止マグネットラッピング貼付



DV 相談窓口周知ポスター・カード



ダブルリボンツリー



バスラッピング

(4) 配偶者等暴力防止対策関連会議等

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護のため、関係機関相互に情報交換をすることで、互いに連携を図りながら協力できるよう会議、研修等を開催している。

① 豊島区配偶者等による暴力問題相談機関協議会

■設置根拠 豊島区配偶者等による暴力問題相談機関協議会設置要綱

■設置目的 豊島区における配偶者等による暴力に関わる問題について、関連機関の連携を確保することにより、被害の防止、被害者の円滑な保護及び自立支援を図る。

■構成 民間団体10名・区関連部署 16 名

■開催回数 代表者会議 1 回・実務者会議 2 回

■主な議事

- ・豊島区配偶者等による暴力相談機関協議会の設置について
- ・困難女性支援法による豊島区困難女性支援基本計画、支援調整会議について
- ・豊島区配偶者暴力相談支援センター状況報告、DV 被害者支援体制について
- ・支援者研修、事例検討等

② セーフコミュニティ DV の防止対策委員会

■目的 「安全・安心」があらゆる政策の基盤であるとの考えに立ち、「豊島区自治の推進に関する基本条例」にセーフコミュニティを位置づけ、けがや事故等は、偶然の結果ではなく、原因を究明することで予防できる」との理念に基づき、横断的な連携・協働とデータ分析の活用により、予防に関する改善策を検討する。

■構成 民間団体10名・区関連部署 16 名

■開催回数 2 回 ※豊島区配偶者等による暴力相談機関協議会(実務者会議)と合同開催

■主な議事 セーフコミュニティ活動スケジュール、DV 防止の取組について

③ 職務関係者研修及び DV 被害者支援対応マニュアル説明会

■目的 DV 被害者に対応する区職員が、円滑で適切な支援を行うため、DV への理解を深めるとともに、関係機関での連携の強化を図ることを目的とする。

■主な内容

- ・「DV 被害者支援基礎研修」(東京ウィメンズプラザ出前講座)
- ・「豊島区 DV 被害者支援対応マニュアル」説明会

(5) 豊島区配偶者暴力相談支援センター

平成 24 年 2 月に「虐待と暴力のないまちづくり宣言」が全会一致で可決されたことを機に検討し、平成 25 年 12 月、配偶者からの暴力の防止、被害者の自立支援及びその適切な保護を、身近な場所で迅速かつ的確に行うため、これらの中心的な役割を担う「豊島区配偶者暴力相談支援センター」(以下「支援センター」という。)を 1 か所開設(機能整備)した。さらに、平成 27 年 5 月には 2 か所目の支援センターを設置し、連介して支援を行っている。

特別区では、令和7年12月時点で 22 区が開設。

【設置年月日】平成 25 年 12 月 1 日(日)

【支援センターの業務】

「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」第 3 条第 3 項第 1 号～第 6 号に規定する業務等を行う。

- ア. 被害者に関する各般の問題への相談対応
- イ. 医学または心理学的指導、その他必要な指導
- ウ. 被害者(同伴する家族を含む)の安全確保・緊急一時保護
- エ. 被害者の自立支援
- オ. 保護命令制度関係業務(制度利用支援、裁判所への書面提出(※))
- カ. 被害者を居住させ保護する施設の利用
- キ. 通報関係業務(※)
- ク. 配偶者暴力被害相談の証明業務(※)

※は支援センターとなることで実施できる業務

【DV 専用電話の設置】

支援センター開設にあわせ、「DV 専用電話」を設置

4 多様な性自認・性的指向の人々への支援

(1)豊島区パートナーシップ・ファミリーシップ制度

① 概要

平成 31 年 4 月 1 日より、豊島区男女共同参画推進条例を改正して一方又は双方が多様な性自認・性的指向の 2 人が、互いを人生の伴侶とする関係にあることを区長が確認した場合、受理証明書を交付する制度としてパートナーシップ制度を開始
令和 6 年 11 月 1 日より、当事者二人の関係だけでなく、近親者まで含めた関係性を証明するファミリーシップ制度が導入された。

② 制度利用状況

令和 8 年 3 月 31 日時点 利用組数累計 88 組

(2)多様な性自認・性的指向の人々に関する取組

① 多様な性自認・性的指向に関する対応指針

区民一人ひとりの人権が性別などの違いにかかわらず尊重され、その人らしく暮らしていけるまちを目指し、平成 30 年 2 月、職員及び教職員等が、多様な性自認・性的指向に対する理解を深め、当事者の人々に対する適切な配慮・対応を身に付けることを目的に策した。

区内企業や医療機関、活動団体等にも、参考にしてもらうよう、周知している。

② 多様な性自認・性的指向に関する講座・展示<再掲>

■ 多様な性自認・性的指向に関する講座

「性別にとらわれない社会のために私ができること～アスリート経験から見た世界～」

目的:多様な性自認・性的指向当事者である講師の活動や思いを知ること、性別にとらわれない社会実現のために必要な視点を学ぶ機会を提供する。

対 象	一般	会 場	男女平等推進センター 研修室 2		
募集者数	24 名	時 間	午前 10 時～12 時	参加人数	
開催日	テーマ(内容)			全体	保育
3 月 21 日(土)	スポーツ時の生理の悩みを軽減する吸水型ボクサーパンツの開発に携わった経験、性別にとらわれない社会の実現に向けた講師の思いを聞く。 講師:内山穂南さん(株式会社 wagamama 共同代表)			10	0

■ 多様な性自認・性的指向に関する理解促進展示

内 容:多様な性自認・性的指向に関する内容

展示期間:4 月 11 日(金)～5 月 10 日(土)

会 場:エポック 10 エレベーターホール前

■ 鬼子母神 plus 展示

内 容:多様な性自認・性的指向に関する内容

展示期間:5 月期<4 月 15 日(火)~5 月 27 日(火)>

会 場:鬼子母神 plus

■ 人権週間パネル展

内 容:女性の人権、多様な性自認・性的指向の人々の人権

展示期間:12 月 2 日(火)~5 日(金)

会 場:区役所本庁舎 1 階センタースクエア

③ 多様な性自認・性的指向に関する相談<再掲>

にじいろ相談ダイヤルでは、性自認や性的指向に関する相談を本人以外の家族や周辺の方も相談できる。

相談名	相談員	相談日	相談時間
にじいろ相談ダイヤル	専門相談員	第4金曜日	午後6時~9時

V 報道発表・各メディア掲載状況

(1) 報道発表

	日付	タイトル
1	令和7年4月3日(木)	今年もやります！新生活応援！4月7日(月)から、区内30施設で生理用品を無料配布します～4月の「若年層の性暴力被害予防月間」に併せて啓発活動も行います～
2	令和8年2月24日(火)	＼3月8日は「国際女性デー&ミモザの日」／ すずらんスマイルプロジェクトPRキャンペーンを実施します！ ～企業や当事者世代の学生とともに若年女性の支援を発信～

(2) 各メディア掲載状況

① 新聞

	日付	タイトル	新聞名
1	令和7年4月26日(土)	同じ東京なのにこんなに違うの…困難を抱える女性のための専門職員、自治体によって配置に「大きな偏り」	東京新聞
2	令和7年8月30日(土)	物価高騰で困窮 ニーズが高まる 若年女性支援「わたカフェ」5周年 池袋で活動報告会	東京新聞
3	令和8年1月30日(木)	【特集】「楽しく環境問題を学べる」企画を外部イベントで生徒が実現…豊島岡	読売新聞

② テレビ

	日付	タイトル	番組名
1	令和7年5月22日(木)	「エポック 10 フェスタ 2025～ひろげよう！認めあう心と社会～」開催のお知らせ	としま情報スクエア

③ WEB メディア

	日付	タイトル	メディア名
1	令和7年4月21日(月)	東京都、新生活を守る「春の痴漢撲滅啓発イベント」を実施、高校生も参加し東武東上線池袋駅で痴漢被害撲滅を呼びかけ	MyLifeNews

豊島区男女平等推進センター

〒171-0021

豊島区西池袋2-37-4

としま産業振興プラザ(IKE・Biz)3 階

TEL 03-5952-9501

FAX 03-5391-1015